

【2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興】

関連するSDGs17の目標



4年間で実現したい姿		水産基盤の整備やハマチのブランド化の成功による販路拡大、水産関連イベントの来場者数の増加などにより、水産物の漁獲量や収入が増加し、水産業に活気が生まれています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 市場の需要に合わせて供給を確立させるためには、漁獲量を増加させることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
海面漁業漁獲量		3,647t (平成29年度)	3,445t (平成30年度)				3,652t
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 あたたハマチtoレモンの販路を拡大させ、漁業者の経営安定と収入増につなげるためには、魚価を向上させることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
あたたハマチtoレモンの価格		900円/kg	1,000円/kg				1,200円/kg
【実施計画事業】		担当課		国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策			総合戦略
1	水産業振興事業	産業振興課		B-1③,B-2③,B-5② E-4①			しごと
2	水産業振興事業	産業振興課					しごと



実施計画事業 I

事業名	水産業振興事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	<p>●根付魚を中心とした種苗の放流への補助や漁礁、藻場造成、底質改善などの水産基盤整備により、漁獲量や魚価の向上と市場の需要に合わせた供給を目指します。</p> <p>●おおたけ水産GOGO市や、おおたけカキ水産まつりなどを、大竹市の水産物の販売促進及びPRの場ととらえ、積極的な情報発信による来場者の増加に取り組みます。</p>			概要	<p>大竹市漁業振興対策協議会へ、補助金を交付します。</p> <p>大竹市漁業振興対策協議会は、大竹市近海に根付魚の種苗の放流を行います。</p>
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	1,227	1,227	1,809	6,227	1,227
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,227	1,227	1,809	6,227
【事業指標】 種苗放流量					
目標値		ガザミ15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザミ15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザミ15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg	ガザミ15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg
実績値	ガザミ15,000尾 キジハタ15,500尾 オニオコゼ25,000尾 アサリ300kg				
取組内容	大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行いました。	大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。	大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。 また、牡蠣殻一時堆積場工事事前調査を行います。	大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。 また、牡蠣殻一時堆積場の工事を行います。	大竹市漁業振興対策協議会へ補助金の交付を行います。



実施計画事業 2

事業名	水産業振興事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	<p>●市内だけでなく市外も視野に入れて、価格を一定水準に保ちながら販路を拡大します。</p> <p>●生産コストの低減に向けて、新たな養殖業者が参入できるような仕組みづくりに取り組めます。</p>			概要	生産者や漁協などと連携して、あたたハマチtoレモンの販路の維持などを行います。
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	0	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
【事業指標】 あたたハマチtoレモンの生産尾数					
目標値		3,000匹	3,000匹	3,500匹	4,000匹
実績値	3,000匹				
取組内容	<input type="checkbox"/> 市ホームページなどでのPRを行いました。 <input type="checkbox"/> 即売会を実施しました。 <input type="checkbox"/> 県内給食への出荷支援を行いました。	<input type="checkbox"/> 市ホームページなどでのPRを行います。 <input type="checkbox"/> 即売会を実施します。 <input type="checkbox"/> 県内給食への出荷支援を行います。	<input type="checkbox"/> 市ホームページなどでのPRを行います。 <input type="checkbox"/> 即売会を実施します。 <input type="checkbox"/> 県内給食への出荷支援を行います。	<input type="checkbox"/> 市ホームページなどでのPRを行います。 <input type="checkbox"/> 即売会を実施します。 <input type="checkbox"/> 県内給食への出荷支援を行います。	<input type="checkbox"/> 市ホームページなどでのPRを行います。 <input type="checkbox"/> 即売会を実施します。 <input type="checkbox"/> 県内給食への出荷支援を行います。

4年間で実現したい姿		地域住民と関係団体、市が連携し、農業の担い手育成や農地・農業環境の整備保全、特産品の開発などが進み、農村部に活気が生まれています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 農業を振興していくには、新規就農者が増えることで、農業の担い手が確保され、農地の保全が進むことが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
新規就農者数(累計)		0人	0人				1人
【実施計画事業】		担当課	国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策				総合戦略
3(1)	鳥獣被害防止対策支援事業	産業振興課	B-1③, B-2③, B-5② E-4①, G-6①				しごと
3(2)	ひろしま給食地産地消促進事業	産業振興課	B-1③, B-2③, B-5② E-4①, G-6①				しごと
4	農業次世代人材育成投資事業	産業振興課					しごと
5	農業振興対策事業 (農産物などのブランド化・商品開発支援)	産業振興課					しごと
6(1)	農道・水路維持補修事業	土木課	E-3②, F-4②				
6(2)	林道維持管理事業	土木課	E-3②, F-4②				



実施計画事業 3(1)

事業名	鳥獣被害防止対策支援事業		担当課	産業振興課		
根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律	関連計画	第5期大竹市鳥獣被害防止計画			
取組の方針	鳥獣被害対策や耕作放棄地調査を行い、農地の保全や、利用権設定の促進などによる有効活用に取り組みます。	概要	農地の鳥獣被害防止のため有害鳥獣駆除に報奨金を支払います。また柵を設置する場合に補助します。			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費(千円)	1,739	2,343	3,202	3,202	3,202	
財源内訳	国県費	0	0	600	600	600
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,739	2,343	2,602	2,602	2,602
【事業指標】 イノシシによる農作物被害額(千円)						
目標値		290	285	280	275	
実績値	377					
取組内容	<p>猟期における猪の捕獲に報奨金を支払ったり、鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には、補助金を出しました。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行いました。</p> <p>報奨金と柵などの設置補助件数は、次のとおりです。</p> <p>報奨金 147頭(野猪)</p> <p>柵などの設置補助 42件</p>	<p>猟期における猪の捕獲に対して報奨金を支払ったり、狩猟免許の取得や鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を出します。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行います。</p>	<p>猟期における猪の捕獲のほか、有害鳥獣の捕獲に対して報奨金を支払ったり、狩猟免許の取得や鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を交付します。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行います。</p>	<p>猟期における猪の捕獲のほか、有害鳥獣の捕獲に対して報奨金を支払ったり、狩猟免許の取得や鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を交付します。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行います。</p>	<p>猟期における猪の捕獲のほか、有害鳥獣の捕獲に対して報奨金を支払ったり、狩猟免許の取得や鳥獣対策として農地に柵などを設置する場合には補助金を交付します。また、これらに関して市広報や市ホームページで周知などを行います。</p>	



実施計画事業 3(2)

事業名	ひろしま給食地産地消促進事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	生産者の意欲向上や収入増により地産地消を促進するため、給食センターへの出荷を行います。		概要	毎月の給食会議に参加するとともに、マロンの里を拠点として、生産者への呼びかけなどにより、給食センターへの出荷量を増やします。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	0	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
【事業指標】 給食センターへの年間出荷回数					
目標値		100回	120回	140回	160回
実績値	74回				
取組内容	<input type="checkbox"/> 給食センターへ地場産の野菜などを出荷しました。 <input type="checkbox"/> 生産者への呼びかけを行いました。	<input type="checkbox"/> 給食センターへ地場産の野菜などを出荷します。 <input type="checkbox"/> 生産者への呼びかけを行います。	<input type="checkbox"/> 給食センターへ地場産の野菜などを出荷します。 <input type="checkbox"/> 生産者への呼びかけを行います。	<input type="checkbox"/> 給食センターへ地場産の野菜などを出荷します。 <input type="checkbox"/> 生産者への呼びかけを行います。	<input type="checkbox"/> 給食センターへ地場産の野菜などを出荷します。 <input type="checkbox"/> 生産者への呼びかけを行います。



実施計画事業 4

事業名	農業次世代人材育成投資事業			担当課	産業振興課
根拠法令	農業経営基盤強化促進法		関連計画	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想	
取組の方針	栗谷町と松ヶ原町の住民の意向を把握し、方向性を共有しながら、それぞれの集落に合わせた「人・農地プラン」の策定を目指します。		概要	集落単位で座談会を開催することにより、将来的な課題を皆で共有し、解決するための「人・農地プラン」の策定を進めます。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	0	1,515	1,500	1,500	1,500
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,515	1,500	1,500
【事業指標】 人・農地プランの策定数(累計)					
目標値		1	1	1	1
実績値	0				
取組内容	次の地区で座談会を開催しました。 大栗林地区で3回。 小栗林地区で3回。	<input type="checkbox"/> 座談会を開催します。大栗林・小栗林・松ヶ原地区を予定しています。 <input type="checkbox"/> 新規中心経営体などへの支援を行います。	<input type="checkbox"/> 座談会を開催します。大栗林・小栗林地区・松ヶ原地区を予定しています。 <input type="checkbox"/> 新規中心経営体などへの支援を行います。	<input type="checkbox"/> 座談会を開催します。地区は未定です。 <input type="checkbox"/> 新規中心経営体などへの支援を行います。	<input type="checkbox"/> 座談会を開催します。地区は未定です。 <input type="checkbox"/> 新規中心経営体などへの支援を行います。



実施計画事業 5

事業名	農業振興対策事業 (農産物などのブランド化・商品開発支援)		担当課	産業振興課	
根拠法令		関連計画			
取組の方針	地元産品のブランド化や商品開発を進めるとともに、安定した生産・販売体制を構築し、マロンの里の集客増・収入増につなげます。	概要	マロンの里の新商品のPRを行うとともに、安定した生産・販売体制を整えます。		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	8,000	0	0	0	0
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	8,000	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0
【事業指標】新たに開発された商品数					
目標値		1商品	1商品	1商品	1商品
実績値	4商品				
取組内容	マロンの里を元気にする協議会に対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行いました。	マロンの里に関係する市内団体などに対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行います。	マロンの里に関係する市内団体などに対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行います。	マロンの里に関係する市内団体などに対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行います。	マロンの里に関係する市内団体などに対して、農作物などのブランド化や商品開発に対する支援を行います。



実施計画事業 6(1)

事業名	農道・水路維持補修事業		担当課	土木課	
根拠法令			関連計画		
取組の方針	地域全体を考えた計画的な修繕により、農道・農水路・林道の機能を維持します。		概要	農道・水路の維持修繕を行います。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	6,000	6,000	7,800	6,000	6,000
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,000	6,000	7,800	6,000
【事業指標】 令和元年度からの農道・農水路の修繕件数(累計)					
目標値		35件	45件	55件	65件
実績値	25件				
取組内容	修繕した地区 栗谷町、松ヶ原町、玖波町、阿多田	10箇所程度の修繕を行う予定です。 修繕予定地区は、栗谷町などです。	10箇所程度の修繕を行う予定です。 修繕予定地区は未定です。	10箇所程度の修繕を行う予定です。 修繕予定地区は未定です。	10箇所程度の修繕を行う予定です。 修繕予定地区は未定です。

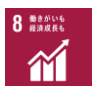


実施計画事業 6(2)

事業名	林道維持管理事業			担当課	土木課	
根拠法令		関連計画				
取組の方針	地域全体を考えた計画的な修繕により、農道・農水路・林道の機能を維持します。		概要	林道施設の維持修繕を行います。		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費(千円)	400	400	6,400	7,400	400	
財源内訳	国県費	0	0	3,900	4,550	0
	地方債	0	0	1,500	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	400	400	1,000	2,850	400
【事業指標】 令和元年度からの林道の修繕件数(累計)						
目標値		3件	4件	5件	6件	
実績値	2件					
取組内容	松ヶ原地区の修繕工事を行いました。	1箇所程度の修繕を行う予定です。 栗谷地区を予定しています。	1箇所程度の修繕を行う予定です。 地区は未定です。	1箇所程度の修繕を行う予定です。 地区は未定です。	1箇所程度の修繕を行う予定です。 地区は未定です。	

【2-2 地域経済の元気と成長を支える商工業の振興】

関連するSDGs17の目標



4年間で実現したい姿	市の主要産業である素材型産業を担う大手企業が堅調な経営によってまちの発展を支えています。中小企業は経営が安定し、新たに起業・創業する人が増えています。商店などは新たな社会環境に適応した経営を行っています。						
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 大手企業や中小企業、商店などへの支援を行うことで、人口が減少する中でも、市内の事業数が大幅に減少しないことが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
市内事業所数の減少率		△3.2%	—				△3%以内
【実施計画事業】	担当課	国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策					総合戦略
1 商工振興事業	産業振興課						しごと
2 工業用水道設備維持管理事業	上下水道局						しごと
3 中小企業経営安定支援事業	産業振興課						しごと
4 商店街等振興奨励事業	産業振興課						しごと



実施計画事業 I

事業名	商工振興事業			担当課	産業振興課
根拠法令	大竹市産業振興奨励条例 大規模小売店舗立地法 大竹市附属機関設置に関する条例	関連計画			
取組の方針	既存事業の業務拡張や改善、新たな企業進出などに向けて、関係機関と連携しながら、効果的な施策を検討し、実施します。	概要	産業振興審議会や中小企業融資審査委員会、大規模小売店舗立地協議会などの運営を行います。また、固定資産税課税標準額に応じた産業振興奨励金の交付やキャッシュレスなどの商工業におけるデジタル化の推進を行います。		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	287,125	328,498	7,173	24,000	60,000
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	287,125	328,498	7,173	24,000
【事業指標】 令和元年度からの産業振興奨励金指定措置件数(累計)					
目標値		10件	13件	16件	20件
実績値	7件				
取組内容	次のことを行いました。 <input type="checkbox"/> 産業振興奨励金事業の交付 <input type="checkbox"/> 産業振興審議会の実施 <input type="checkbox"/> キャッシュレス推進事業(PAYPAYのポイント戻し) <input type="checkbox"/> キャッシュレス講座の実施 <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症対策事業(大竹市クーポン券発行等事業)の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 産業振興奨励金事業の交付 <input type="checkbox"/> 産業振興審議会の実施 <input type="checkbox"/> キャッシュレス推進事業(キャッシュレス講座)の実施 <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症対策事業(大竹市クーポン券発行等事業)の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 産業振興奨励金事業の交付 <input type="checkbox"/> 産業振興審議会の実施 <input type="checkbox"/> キャッシュレス推進事業(キャッシュレス講座)の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 産業振興奨励金事業の交付 <input type="checkbox"/> 産業振興審議会の実施 <input type="checkbox"/> キャッシュレス推進事業(キャッシュレス講座)の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 産業振興奨励金事業の交付 <input type="checkbox"/> 産業振興審議会の実施 <input type="checkbox"/> キャッシュレス推進事業(キャッシュレス講座)の実施



実施計画事業 2

事業名	工業用水道設備維持管理事業			担当課	上下水道局
根拠法令	工業用水道事業法		関連計画	大竹市工業用水道事業経営戦略	
取組の方針	施設の老朽化に伴う更新費用の増加を踏まえながら、効率的に施設の改良・更新・耐震化に取り組みます。		概要	「大竹市工業用水道事業経営戦略」に基づき、施設の改良・更新を行います。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	15,630	21,094	10,735	14,000	14,000
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	15,630	21,094	10,735	14,000
【事業指標】 給水を制限・停止した件数(天災地変など止むを得ない場合を除く。)					
目標値		0件	0件	0件	0件
実績値	0件				
取組内容	受水企業に安定的に給水できるように、防鹿水源地や工業用水道取水などの維持管理を行いました。 □送水ポンプなどの修繕 □送水ポンプ電動機などの修繕など	施設の修繕や維持を行います。 □送水ポンプ補修 □ポンプ室補修など	施設の修繕や維持を行います。 □送水ポンプ室補修。 □小瀬川河床整備。など	施設の修繕や維持を行います。	施設の修繕や維持を行います。



実施計画事業 3

事業名	中小企業経営安定支援事業			担当課	産業振興課
根拠法令	中小企業等経営強化法 産業競争力強化法 大竹市中小企業融資資金条例	関連計画	経営発達支援計画 同意導入促進基本計画 認定創業支援等事業計画		
取組の方針	<p>●関係機関との連携を強化し、中小企業の実態や課題、ニーズを的確に把握しながら、効果的な施策を検討し、実施します。</p> <p>●創業希望者に対し、経営・財務・人材育成・販路開拓などの創業支援を行います。</p>		概要	中小企業の経営の維持・発展のための商品開発、販路拡大、経営相談や融資などの支援事業を行います。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	196,406	179,324	180,491	185,491	185,491
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	170,000	170,000	175,000	180,000
	一般財源	26,406	9,324	5,491	5,491
【事業指標】 大竹市中小企業人材育成事業助成金事業の対象講習の受講者人数(累計)					
目標値		54人	76人	98人	120人
実績値	32人				
取組内容	<p>次のことを行いました。</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業融資の実施</p> <p><input type="checkbox"/>セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業人材育成事業の実施</p> <p><input type="checkbox"/>新型コロナウイルス感染症対策事業(事業継続支援金・大竹市雇用調整助成金等受給サポート補助金・飲食店応援事業・相談員の派遣事業など)の実施</p>	<p>次のことを行います。</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業融資の実施</p> <p><input type="checkbox"/>セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業人材育成事業の実施</p> <p><input type="checkbox"/>新型コロナウイルス感染症対策事業(相談員の派遣事業など)の実施</p>	<p>次のことを行います。</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業融資の実施</p> <p><input type="checkbox"/>セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業人材育成事業の実施</p> <p><input type="checkbox"/>地域経済活性化事業補助金を実施(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援事業)</p>	<p>次のことを行います。</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業融資の実施</p> <p><input type="checkbox"/>セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業人材育成事業の実施</p> <p><input type="checkbox"/>地域経済活性化事業補助金を実施(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援、④商品開発改良の継続事業)</p>	<p>次のことを行います。</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業融資の実施</p> <p><input type="checkbox"/>セーフティネット保証及び危機関連保証の認定</p> <p><input type="checkbox"/>中小企業人材育成事業の実施</p> <p><input type="checkbox"/>地域経済活性化事業補助金を実施(①商品開発・改良、②販路拡大、③創業支援、④商品開発改良の継続事業)</p>



実施計画事業 4

事業名	商店街等振興奨励事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	新たな社会環境に適応した個性的で魅力ある商店などの創出に向けて、関係機関と連携して支援を行います。		概要	商店街などの団体が実施する事業に対して経費の一部を助成する事業や、共同設置した施設の維持管理に要する経費の一部を助成します。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	2,278	2,981	2,481	2,481	2,481
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,278	2,981	2,481	2,481
【事業指標】 市内の商店街や商業者が連携して取り組む事業件数(累計)					
目標値		17件	19件	21件	23件
実績値	12件				
取組内容	次のことを行いました。 <input type="checkbox"/> 商業活性化事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業共同施設管理事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 大竹市商店街連合会補助金の交付。 <input type="checkbox"/> 商業者連携チャレンジ事業の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 商業活性化事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業共同施設管理事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 大竹市商店街連合会補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業者連携チャレンジ事業の実施	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 商業活性化事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業共同施設管理事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 大竹市商店街連合会補助金の交付	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 商業活性化事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業共同施設管理事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 大竹市商店街連合会補助金の交付	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 商業活性化事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 商業共同施設管理事業補助金の交付 <input type="checkbox"/> 大竹市商店街連合会補助金の交付

【2-3 にぎわいと交流を生む観光の振興】

関連するSDGs17の目標



4年間で実現したい姿		魅力あるスポットや商品が市内外に周知され、観光客や市内消費が増加し、産業の振興と地域の活性化につながっています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 観光産業の振興のためには、観光客数の増加が重要です。市に訪れる方が増えることで、市の魅力を市外の方に周知し、市に関心を持ってもらえます。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
市内観光客数 (1月～12月)		470,318人	378,791人				520,000人
【実施計画事業】		担当課		国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策			総合 戦略
1(1)	観光宣伝等事業	産業振興課					しごと
1(2)	広報事業	企画財政課					しごと



実施計画事業 1(1)

事業名	観光宣伝等事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	<p>●関係機関と連携した市内の観光資源や観光ルートの開発促進などに取り組みます。</p> <p>●広島市を中心とした広島広域都市圏域での連携も含めて、時代に合わせた効果的な情報発信を行うことで、大竹の魅力発信と知名度の向上に取り組みます。</p> <p>●「大竹生まれ商品登録制度」に登録された商品のPRに取り組みます。</p>			概要	観光雑誌などへの情報提供や商業施設などでの観光PR、大竹生まれの商品のPRを行います。
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	3,942	5,589	5,654	7,154	5,654
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,942	5,589	5,654	7,154
【事業指標】 大竹生まれ商品の登録数(累計)					
目標値		18	24	25	26
実績値	5				
取組内容	<p>次のことを行いました。</p> <p>□観光PRポスターやパンフレットの作成</p> <p>□関係機関と連携した観光PR</p>	<p>次のことを行います。</p> <p>□観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>□関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>	<p>次のことを行います。</p> <p>□観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>□関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>	<p>次のことを行います。</p> <p>□観光や大竹生まれ商品のPRポスターの作成やパンフレットの大々的な変更及び作成</p> <p>□関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>	<p>次のことを行います。</p> <p>□観光や大竹生まれ商品のPRポスター・パンフレットの作成</p> <p>□関係機関と連携した観光や大竹生まれ商品のPR</p>



実施計画事業 1(2)

事業名	広報事業		担当課	企画財政課		
根拠法令			関連計画			
取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> ●広島市を中心とした広島広域都市圏域での連携も含めて、時代に合わせた効果的な情報発信を行うことで、大竹の魅力発信と知名度の向上に取り組みます。 ●「大竹生まれ商品登録制度」に登録された商品のPRに取り組みます。 ●「大好き大竹応援大使」を活用した、市外へのPRに取り組みます。 		概要	<p>毎月の市広報紙の発行や、市ホームページ・SNSなどでの情報発信により、市民などへ市政などに関する情報を提供します。また、市外へも市政などの情報を発信し、PRに取り組み大竹の知名度を上げます。</p>		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費(千円)	13,429	14,370	18,997	15,000	14,400	
財源内訳	国県費	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	3,840	880	989	800	800
	一般財源	9,589	13,490	18,008	14,200	13,600
【事業指標】	情報発信媒体数(広報・ホームページ・SNS・動画配信サイトなど)					
目標値		4媒体	5媒体	6媒体	6媒体	
実績値	4媒体					
取組内容	<p>毎月広報紙を発行し全戸配布しました。また、フェイスブックにて、市に関する話題を提供し、市ホームページで、詳細な情報を提供しました。さらに、ケーブルテレビで市に関する情報を放送しました。</p>	<p>フェイスブックなどのSNS媒体については、何が良いかを模索していきま す。市広報紙・市ホームページ・ケーブルテレビで、市に関する情報を、継続して発信していきま す。</p>	<p>新たな情報発信媒体も含めて情報発信の強化・情報の充実化・多様化を進めます。また、関係課と連携しながらシティプロモーションの実施についても検討します。 市民だけでなく市外の人も情報を入手しやすい市ホームページのシステムを変更します。 市広報紙・ケーブルテレビについては、これまでと同様に継続していきま す。</p>	<p>新たな情報発信媒体も含めて情報発信の強化・情報の充実化・多様化を進めます。また、関係課と連携しながらシティプロモーションを実施します。 市民だけでなく市外の人も情報を入手しやすい市ホームページの運用と情報の充実に取り組みま す。 市広報紙・ケーブルテレビについては、これまでと同様に継続していきま す。</p>	<p>引き続き、発信する情報の充実化・多様化を進めます。また、関係課と連携し、前年度の取組の検証も含めてシティプロモーションの充実に取り組みま す。 市民だけでなく市外の人も情報を入手しやすい市ホームページの運用と情報の充実に取り組みま す。 市広報紙・ケーブルテレビについては、これまでと同様に継続していきま す。</p>	

【2-4 暮らしの基盤となる雇用促進と労働者・消費者支援】

関連するSDGs17の目標



4年間で実現したい姿		働きやすい環境づくりに取り組む企業が増え、一人ひとりのライフスタイルなどに合った働き方ができる市民が増えています。企業も従業員が確保でき、経営が安定しています。					
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 働き方改革によって経営の効率化が図られることで、求人と求職のバランスが取れ、雇用増につながる事が重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
新規求人数に対する新規求職者数の年間割合		1.48	1.12				1倍以上2倍
【実施計画事業】		担当課		国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策			総合戦略
1	勤労者生活等支援事業	産業振興課					しごと



実施計画事業 I

事業名	勤労者生活等支援事業			担当課	産業振興課
根拠法令				関連計画	
取組の方針	働きやすい環境づくりに向けて、関係機関と連携して、勤労者の支援や、働き方改革などの啓発に取り組みます。		概要	勤労者の福祉向上を目的とした大竹地区労働祭への補助や、労働金庫への預託による融資、働き方改革セミナーなどを行います。	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費(千円)	120,000	120,100	120,080	120,080	120,080
財源内訳	国県費	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	120,000	120,000	120,000	120,000
	一般財源	0	100	80	80
【事業指標】 令和元年度からの働き方改革推進セミナーの参加者数(累計)					
目標値		43人	58人	78人	88人
実績値	33人				
取組内容	次のことを行いました。 <input type="checkbox"/> 労働金庫の自治体提携融資制度の実施 <input type="checkbox"/> 働き方改革セミナーを開催	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 労働金庫の自治体提携融資制度の実施 <input type="checkbox"/> 働き方改革セミナーを開催	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 労働金庫の自治体提携融資制度の実施 <input type="checkbox"/> 働き方改革などの周知事業を開催	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 労働金庫の自治体提携融資制度の実施 <input type="checkbox"/> 働き方改革などの周知事業を開催	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 労働金庫の自治体提携融資制度の実施 <input type="checkbox"/> 働き方改革などの周知事業を開催




4年間で実現したい姿	市民が安心して消費生活を送ることができています。						
KPI (重要業績評価指標)	【KPIの考え方】 安心して消費生活を送るためには、消費生活問題が発生した時に気軽に相談できる場所があることが重要です。	現状値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	実績値 (R4)	実績値 (R5)	目標値 (R5)
消費生活センターの認知度		69.6%	—				85%
【実施計画事業】	担当課	国土強靱化地域計画 [別冊]個別事業一覧 リスクシナリオ対応方策					総合戦略
2 消費生活相談事業	産業振興課						

実施計画事業 2

事業名	消費生活相談事業			担当課	産業振興課	
根拠法令	消費者基本法、消費者安全法		関連計画			
取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> ●消費生活相談員や担当職員の技能向上など、相談体制の充実に取り組めます。 ●消費者へのさまざまな情報の提供や消費者の意識啓発に積極的に取り組めます。 		概要	市民の消費生活の安定と向上のため消費生活センターを設置し、専門の相談員による相談業務や消費生活の啓発などを行います。		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費(千円)	1,436	2,469	2,787	2,787	2,787	
財源内訳	国県費	97	771	1,021	1,021	1,021
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,339	1,698	1,766	1,766	1,766
【事業指標】消費生活啓発講座への年間参加者数						
目標値		120人	250人	300人	300人	
実績値	117人					
取組内容	次のことを行いました。 <input type="checkbox"/> 消費生活センターの運営 <input type="checkbox"/> 消費者生活講座の実施 <input type="checkbox"/> 消費生活に係る啓発パンフレットの作成	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 消費生活センターの運営 <input type="checkbox"/> 消費者生活講座の実施 <input type="checkbox"/> 消費生活に係る啓発パンフレットの作成	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 消費生活センターの運営 <input type="checkbox"/> 消費者生活講座の実施 <input type="checkbox"/> 消費生活に係る啓発パンフレットの作成 <input type="checkbox"/> 迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業を実施予定	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 消費生活センターの運営 <input type="checkbox"/> 消費者生活講座の実施 <input type="checkbox"/> 消費生活に係る啓発パンフレットの作成 <input type="checkbox"/> 迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業を実施予定	次のことを行います。 <input type="checkbox"/> 消費生活センターの運営 <input type="checkbox"/> 消費者生活講座の実施 <input type="checkbox"/> 消費生活に係る啓発パンフレットの作成 <input type="checkbox"/> 迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助事業を実施予定	

2_産業・雇用

■「産業・雇用」に関するSDGs指標一覧

施策	SDGs指標	実績値	データ時点 データ元
施策2-1 自然の恵みを生かした農林水産業の振興	 農業従事者1人当たりの農業産出額 (農業産出額/農業従事者数)	60万円	平成31年1月1日 ～ 令和元年12月31日 ※データ期日等は「市町村別農業産出額(推計)」のもの 「市町村別農業産出額(推計)」 「農林業センサス」
施策2-2 地域経済の元気と成長を支える 商工業の振興	 就業者当たりの市内総生産(市内総生産/就業者数)	16百万円	平成30年10月1日 広島県市町民経済計算結果
	 人口1人当たりの製造業粗付加価値額(製造業粗付加価値額/総人口)	499万円	令和元年6月1日 「2020工業統計調査」